

号外

マザーホームだより



令和元年11月発行 号外
発行：社会医療法人社団 三思会
複合型施設マザーホーム戸室
厚木市戸室1-29-1
電話番号 046-222-7755
ファックス046-222-7756

昨年夏に星つむぎ村とプラネタリウムに出会いました。
「星を介して、人と人をつなぎ、ともに幸せをつくろう」という素晴らしい村の想いに触れ、多機能型事業所にじいりでも、この星空(移動プラネタリウム)を通して、地球の自然、そして宇宙を感じる機会を提供したいと思いました。

でも、こんな素晴らしい星空を地域のみんなと一緒に見たい！そんな、ちょっとした想いから、このイベントはスタートしました。
にじいろ利用の方々、戸室小学校の4年生の皆さん、近隣事業所の人たち、学校の先生、ボランティアで参加してくれた地域住民の方々など。子どもたちの交流だけではなく、戸室地区の多くの人たちがつながることができた素敵なイベントになりました。

イベント運営スタッフ



たくさんの感想をありがとう！

すごくきれいでした。途中から宇宙に吸い込まれてしまいそうでした。

現実から離れた時間を過ごせました。心が豊かになりました。

立体的に宇宙を感じられた。ナレーションに感動しました

プラネタリウムが楽しかった。感動した。迫力があつた。

ワークショップが楽しかった。

障がいのある人と触れ合えて楽しかったです。

宇宙に比べたら、人間や地球は小さいなと思った。

星形は★と思っていたけど、点で成り立っていたのは知りませんでした。

本当に宇宙にいるみたいで楽しかった。

もっと星のことが知りたくなりました。

学校の復習が出来たし、新しいことが学べました。

誕生日の日に太陽が自分の星座に重なっているのが知らなかった。

初めてのプラネタリウムに最初は戸惑って、なかなか見上げることが出来なかったけど、時間と共に少しずつ楽しめるようになって、良かったです。子どもに初めての体験をさせてもらえて良かったです。



星つむぎ村について

「星を介して人と人をつなぎ、ともに幸せを作ろう」をミッションに、プラネタリウム、星空観望会、星や宇宙に関するワークショップなどを展開している団体です。

国籍も性別も年齢も関係なく、この地上のすべての生命の上で星は輝いています。

そんな星空の下で「つどい」、星につながるモノやコトを「つくり」、星の魅力を「つたえ」、多くの人と「つながり」、そしてホンモノの星をなかなか見られない人にも、星空を届ける。そうしてともに幸せをつくろう。そんな願いをもった人たちの集まりが「星つむぎの村」です。





キャリングプラネタリウム

～宇宙お届け便～



令和元年10月5日(土)戸室小学校の体育館で星つむぎ村をお招きして、地域との交流の機会とて巨大なドームのプラネタリウム鑑賞会を開催しました。今回地域ボランティア14名、関係者ボランティア10名のお力添えがあり、星座や福祉の勉強会をしている戸室小学校4年生・にじいろ利用者・とんとの利用者・その保護者57名の参加がありました。皆様、本当にありがとうございました。

星宙・地球の自然・そして宇宙旅行へ。同じ空間時間の中で、互いを知り、それぞれに感じたことは、ともに育みあい、「しあわせの種になぁ〜れ」と願いをこめて…☆。

7mのプラネタリウムドーム！圧巻です



説明を聞いて、いざドームの中へ



プラネタリウムの中はこんな感じ



みんなで楽しんだワークショップ



素敵な村の特産品！



ボランティアさんありがとう！

